

令和3年度全国学力・学習状況調査結果 府中市立府中第十小学校

【調査の概要】 調査日時：令和3年5月27日（木）、調査対象：小学校第6学年、調査方式：悉皆調査
調査事項：児童に対する調査（ア：教科に関する調査〈国語、算数〉・イ：質問紙調査）

学力調査の結果

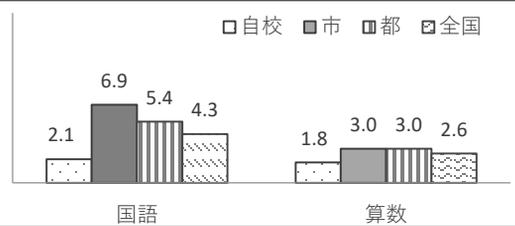
1 平均正答率(%)及び中央値(問)

中央値とは、統計的な指標の一つで、一人一人の正答数を大きい順に並べたときの、全体の中央に位置する値のことであります。

	国語(14問)		算数(16問)	
	平均正答率(%)	中央値(問)	平均正答率(%)	中央値(問)
自校	68	10.0	74	13.0
府中市	66	10.0	73	13.0
東京都	68	10.0	74	13.0
全国	64.7	9.0	70.2	12.0

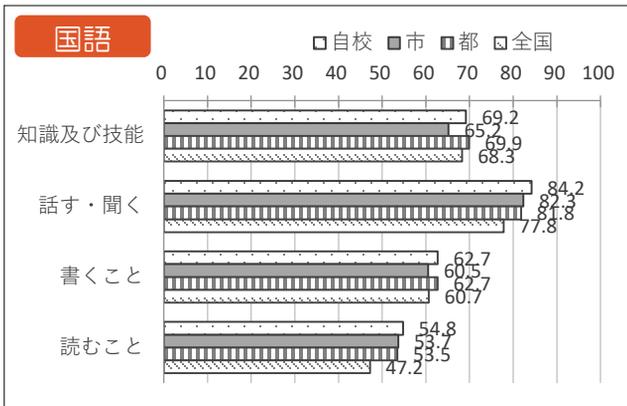
調査結果は、児童が「どのような力を伸ばしているか」、「どのような力を十分伸ばせていないか」という具体的な成果と課題に着目し、児童への教育指導の充実や学習状況の改善、授業改善に役立っています。

2 各教科の無解答率(%) (全設問の無解答率の平均値)



○国語では、平均正答率は全国を上回り、東京都と同じでした。中央値は全国を上回り、東京都と同じでした。
○算数では、平均正答率は全国を上回り、東京都と同じでした。中央値は全国を上回り、東京都と同じでした。

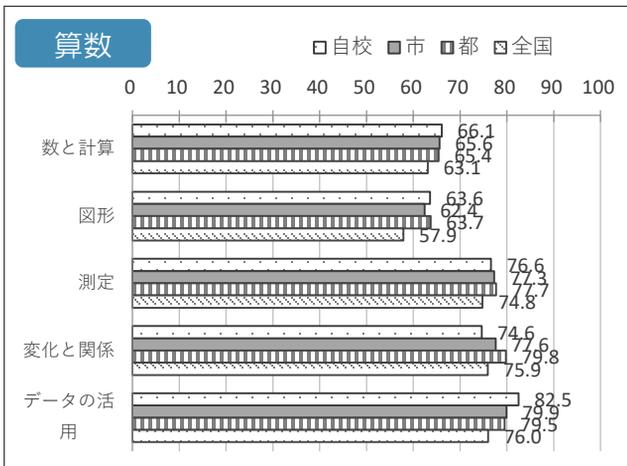
3 学習指導要領の領域別正答率(%)



4 成果や課題があった主な設問

国語

- 1二：スピーチの原稿作成において、ある資料を用いた目的の説明として適切なものを選択する
正答率 自校 85.6% 都 80.0% 全国 74.9%
- 3三(1)：学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う。
正答率 自校 89.0% 都 79.4% 全国 78.3%
- △3三(2)：文の中におけることばの関係を捉える正答率
主語・述語 自校 61.9% 都 68.2% 全国 67.0%
修飾・被修飾 自校 33.9% 都 47.2% 全国 43.6%



算数

- 3(5)：5年生と6年生の読みたい本と、多くの5年生と6年生に読まれている本を調べるために、適切なデータを選ぶ
正答率 自校 86.4% 都 77.9% 全国 73.9%
- 3(5)：余りのある除法の商と余りを基に、23個のボールを6個ずつ箱に入れていくときに必要な箱の数を書く。
正答率 自校 89.8% 都 85.4% 全国 83.0%
- △1(3)：速さを求める除法の式と商の意味を理解している
正答率 自校 55.9% 都 62.6% 全国 55.8%

5 学力調査の結果についての成果と課題

○成果

全体的に正答率が大きく上昇し、無回答率も大幅に少なくなりました。問題解決的な学習の推進、1時間に10分間の個人学習及び支援に全校で取り組んでいる成果と言えます。

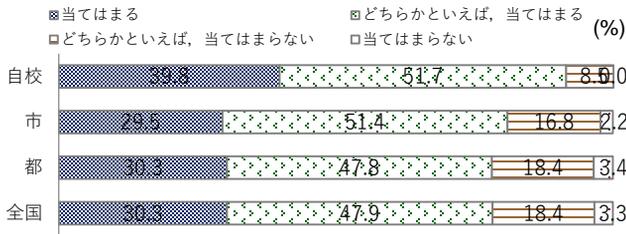
△課題

国語の学習では主語と述語、修飾語と被修飾語の関係について、算数の学習では式に表すことを苦手としている傾向がありました。思考力を高める指導に力を入れます。

質問紙調査の結果

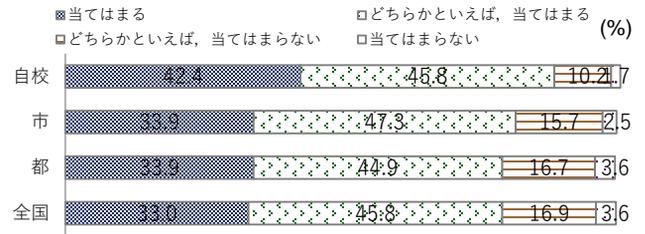
主体的・対話的で深い学びの視点から

【33】5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか



課題の解決に向けて、自ら考え、取り組もうとしている児童の平均正答率は、高い傾向にあります。

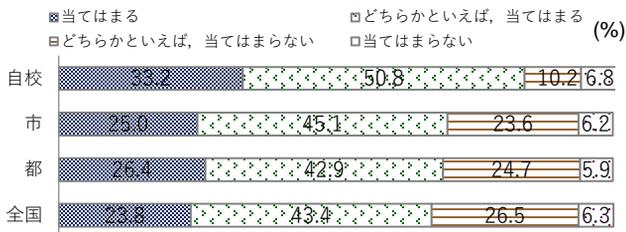
【37】学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか



話し合い活動を通じて自らの考えを深め、広げようとしている児童の平均正答率は、高い傾向にあります。

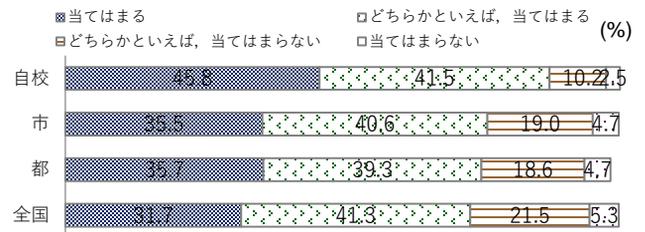
思考力・判断力・表現力の育成の視点から

【34】各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめたり、思いや考えをもとに新しいものを作り出したりする活動を行っていましたか



各教科で学んだことを活用しようとする児童の平均正答率は、高い傾向にあります。

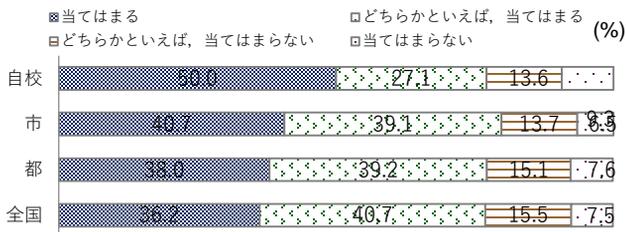
【39】総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか



自ら課題を立て、進んで探究的な学習に取り組もうとする児童の平均正答率は、高い傾向にあります。

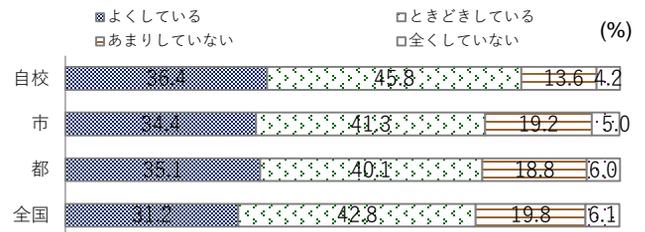
自己有用感、家庭学習、地域・社会との関わりの視点から

【6】自分には、よいところがあると思いますか



自分にはよいところがあると思う児童の平均正答率は、高い傾向にあります。

【17】家で自分で計画を立てて勉強をしていますか



家で自分で計画を立てて勉強をしている児童の平均正答率は、高い傾向にあります。

【23】新聞を読んでいますか



週に1回以上新聞を読んでいると回答している児童の平均正答率は、高い傾向にあります。

今後の取組について

〈学校での取組〉

主体的な態度や学び合いについては日々の指導の成果が見られるので、より一層力を入れていきます。自己肯定感をより高められるよう、子供のさや伸びを更に見つけます。

〈家庭での取組についてお願い〉

新聞や本を読むことは読解力を高め、学力全体を高めまます。ご家庭でも話題にしてください。また、学校と連携してお子さんの良いところをたくさん見付けていきましょう。